

別子山公民館 平成22年2月号



「男の料理教室」実施



1月21日（木）、公民館において「男の料理教室」を開催いたしました。

参加者はスタッフ含めて13名。男の料理教室なのに女性の方が半数お越しください皆さんで丁寧にご指導いただきました。

メニューは、カレー鍋と酢の物で、鍋ですから寒い時期には本当にありがたい料理と言う事で、男性陣も慣れない包丁を手が悪戦苦闘しながら取り組みましたが、女性陣の御指導もありスムーズに進行いたしまして、おいしい鍋と酢の物が出来上がりました。 みなさんご苦労様でした。



手際がいい!!



局長さん真剣です。



かわいい助っ人登場!!



今回、男たちにとっては、助っ人たちの登場で非常に短時間で作業が進み、献立通りに出来上がりました。

やっぱり冬場の寒い時期は、鍋料理が最高です。

皆さんでおいしくいただきました。

また次回が楽しみです。

季節的にも2月は逃げると申しますが、1月は一年でも最も寒い時期「大寒」が過ぎました。

これから、徐々に寒さも和らぎ始めようとしておりますが、今年は、寒暖の差が非常に激しいように感じております。

また、大寒の日に記録的な高温となるなど本当に異常気象と思われませんが、身体の方がついていけない状況です。

皆さん身体の方は大丈夫でしょうか？

さて、冬場は何をするのもおっくうになってしまい、自分の弱いところがもろに出てしまいますが、皆さんはいかがですか、寒い日にはこたつの中でのんびりといいですねえ！

はや合併以来7年目になり地域の事情もいろいろと変化が見られますが、地域の人口、世帯数も平成15年の3月末から平成21年の3月末までに、人口で59人減、世帯数は23世帯減となっており、現実をみると非常にこれからを心配せずにはられないところです。ですが、地域で頑張っておられます皆様の為にも公民館がどうかかわり、どう接していけばよいのかなど、もう一度考え取り組む事が必要ではないかと思えます。大事なことは、公民館が地域にとって欠かせない存在となる、これが一番目指すところですので、皆さんの考え思う所を教えてください、これからのつなげて行きたいそう思っています。

これから、まだまだ寒い日が続くと思いますので、身体には十分注意してお過ごしください。

なかよしのおこと



第50回新居浜市公民館研究大会

公民館は地域コミュニティにおける社会教育の拠点として、新たな転機を迫られている。このような状況を受け、「変わろう！公民館」の合言葉のもと、子供や若者、高齢者など幅広い世代の人々が気軽に集い、にぎわいに満ちた公民館像を求め研究する。

日 時：平成22年2月27日（土）

午前9時30分～

場 所：新居浜市市民文化センター 中ホール他

参加者：公民館職員、公民館運営審議会委員

社会教育・学校教育・生涯学習・公民館

活動関係者

大会主題『変わろう！公民館』

サブテーマ～地域に開かれた公民館をめざして

笑顔を訪ねて《第1回》



御名前：矢野 花恵さん

生年月日：大正4年3月2日

94歳

趣 味：仕事

動く事が好きです

うです。

お天気の良い日には畑仕事、畑には色々な種類の野菜や花を作っています。野菜は近所の人や、子供にあげたりしているそうです。花は自分が見て楽しみ、近所の人も見に来て楽しんでくれて色々な話ができるそうです。「無いものはもったり、あげたりするんよ」と笑っていました。またデイサービスに行ってカラオケで歌い、踊りも披露されるそうです。1日の時間を有効に使って、好きな物を食べて、休みたい時は休み、気ままに毎日過ごしているから元気なんだろうとおっしゃっていました。

自分の生れた所、環境のいい所で生活をしていると、こんなに穏やかな小母ちゃんになるのかなと、うらやましく思いました。

これからもお元気で過ごしてください。

平成22年度新居浜市消費生活モニター募集

賢い消費者となるために、環境問題、食の安全、悪質商法など仲間と一緒に学びましょう！

活動内容：消費生活に関する研修会、情報収集、物価調査、消費生活全般への提言など

応募資格：市内に居住している18歳以上の人（公務員、商品製造、販売者は除く）市の審議会の委員に属していない人

応募人数：20名程度

委嘱期間：2年間（平成22年4月1日～平成24年3月31日）

募集締切：平成22年3月25日（木）

問合せ・申込先：広報相談課 電話65-1251

「差別をなくする市民の集い～ハート FULL 新居浜～」

この度、市民の一人ひとりの人権意識高揚を図り、人権問題に対する正しい認識を深めるため、次の通り開催いたします。

1 日 時 平成22年2月11日（木）

13時00分開場 13時30分開演

2 場 所 新居浜市市民文化センター 中ホール

3 内 容 第1部 郷土芸能「別子銅山せつとう節」
第2部 人権啓発劇「ビルの上で、2人」

4 入場料 無 料(入場整理券が必要です。尚、入場整理券は、公民館又は人権擁護課に置いてあります。)

問合せ先 新居浜市市民部人権擁護課

電話 65-1243（直通）

節分の豆まきの由来について

節分に豆をまく由来はというと、節分つまり季節の変わり目に入りやすいとされている厄をはらうためです。邪気を近づけないための厄払いに鬼に向かって豆をまくのですが、この豆まきはその地域によっては、大豆のところもあれば落花生のところもあるそうです。ちなみに東北では節分が近くなるとスーパーの店頭には各地のピーナッツがずらりと並ぶそうです。

また、豆まきと同様にいわしの頭の臭さとひいらぎの棘で邪気のある鬼をはらうということで、戸のところにイワシの頭とヒイラギを刺しておくという習慣もあるそうです。

地域によっては恵方巻きを食べる時に焼いたイワシも一緒に食べるという風習の場所もあるそうです。

豆まきは「鬼は外。福は内。」と叫びながら鬼に向かって豆をまきますが、窓や玄関を開けた時に「鬼は外。」と2回豆をまいてください。そして窓を閉めたら今度は「福は内。」と部屋の中に向かって2回豆をまいてください。

移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。

みなさん是非ご利用ください。

2月は、25日（木）に巡回します。

①別子山支所 10:20～11:10

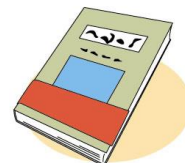
②福祉センター 11:20～12:00

③別子小中学校 13:00～14:00

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人5冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館

TEL 0897-32-1911

現在、火災多発特別警戒実施中です。

非常に空気が乾燥し、火災の起こりやすい時期ですので、ストーブなどの暖房器具の取扱い等には十分に注意をしてください。